

2026年5月11日

各位

西部ガステクノソリューション株式会社

当社本社ビルにおける『ZEB』（最上位区分）認証取得
— 都市ガス空調を活用した既存オフィスの ZEB 化による、脱炭素への貢献 —

西部ガステクノソリューション株式会社（本社：福岡市、代表取締役社長：新飼秀利、以下「西部ガステクノソリューション」）は、福岡市東区に所在する本社ビル（以下「当ビル」）において、既存建築物として西部ガスグループが所有する建物で初めて、最上位区分である『ZEB』認証^{※1}を取得しました。

本取り組みでは、築約 40 年の事務所建物を対象に、空調、換気、窓の改修と、太陽光発電と蓄電池の導入により、標準建物^{※2}に対する一次エネルギー消費削減率が 100%以上を実現しました。電力系統への負荷低減や災害時の事業継続性にも寄与する都市ガス空調や太陽光発電、蓄電池に活用により、高い省エネルギー性能を実現するとともに、停電時でも電力供給を可能とすることで、レジリエンス性能を確保しております。

今後は、当ビルを ZEB に関する知見蓄積・人材育成の拠点として活用し、ZEB プランナーとしても既存建築物の多様な ZEB 化支援をはじめ、エネルギーサービス^{※3}事業や PPA^{※4}事業等における提案力のさらなる強化を図ってまいります。

西部ガスグループは、中期経営計画「ACT2027」^{※5}において、カーボンニュートラルに向けた取り組みの一つとして ZEB 化を推進しています。西部ガステクノソリューションは、2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、取り組みを着実に進めることで、お客さまおよび地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

- ※1 Net Zero Energy Building の略。快適な室内環境を維持しながら、省エネルギーと創エネルギーにより、建物で消費する年間一次エネルギー消費量の収支をゼロにすることを目指した建築物
- ※2 建築物省エネ法に基づき国が定める評価用モデル建物
- ※3 顧客の設備を当社が設置・所有し、エネルギー供給や運用・保守までまとめて提供するサービス
- ※4 Power Purchase Agreement の略。顧客の太陽光発電設備を当社が設置・所有し、顧客は発電された電気を購入するサービス
- ※5 西部ガスグループ中期経営計画「ACT2027」の詳細については、以下ご参照ください
https://hd.saibugas.co.jp/news_release/detail/2024/pdf/nr056.pdf

以上

■ ZEB 化の概要

建物名称	西部ガステクノソリューション本社ビル
所在地	福岡県福岡市東区東浜二丁目9番118号
建物用途	事務所
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ Low-E 複層ガラス(内窓)の導入 ➤ 高効率ガス空調機の導入 (GHP、スマートマルチ) ➤ CO₂制御型 全熱交換換気設備への更新 ➤ LED 照明 (在室感知制御付き) への更新 ➤ 太陽光発電 (67.7kW)、蓄電池 (200kWh) の導入 ➤ BEMS^{※6} の導入
ZEB ランク	『ZEB』(最上位区分)
BEI ^{※7}	▲0.05 (再生可能エネルギー控除後、100%超削減)
活用補助制度	環境省「建築物等の ZEB 化・省 CO ₂ 化普及加速事業」

※6 BEMS (Building Energy Management System) とは、業務用ビル等において、空調・照明・給湯などの設備のエネルギー使用状況を把握し、センサー等で収集したデータを「見える化」・分析し、設備を最適に制御することで、省エネルギー・CO₂削減を図るシステム

※7 Building Energy Index の略。建築物省エネ法に基づく指標で、設計一次エネルギー消費量を基準一次エネルギー消費量で除した値。0.0 以下で『ZEB』に該当。

■ 建物外観写真

